

**1 日 時**

平成 27 年 9 月 18 日（金） 午後 2 時 30 分～4 時

**2 場 所**

小平市役所 庁議室

**3 出席者**

○小平市環境審議会委員 10 名

奥真美会長、細江卓朗副会長、石井佑委員、泉慎一委員、栗原道彦委員、  
柴尾裕美委員、猪熊勇一委員、小川泉委員、内藤雅夫委員、中島裕輔委員

○事務局 12 名

環境部長、環境政策課長、環境政策課長補佐、環境政策課主任、環境政策課主事、  
資源循環課長、水と緑と公園課長、水と緑と公園課長補佐、水と緑と公園課緑化推進担当係長、下  
水道課長、下水道課長補佐、下水道課計画担当係長

**4 傍聴者**

0 人

**5 内 容**

- (1) 小平市みどりの基本計画 2010 中間報告書及び進捗状況（平成 26 年度）について
- (2) 小平市下水道プランの進捗状況（平成 26 年度）及び後期計画の見直しについて
- (3) 小平市地域エネルギービジョンの見直しについて

**6 配付資料**

- ・小平市みどりの基本計画 2010 進捗状況報告（平成 26 年度末実績）の概要について  
（資料 1-①）
- ・小平市みどりの基本計画 2010 進捗状況報告（平成 26 年度末実績）（資料 1-②）
- ・小平市下水道プランの進捗状況（平成 26 年度）及び後期計画の見直しの概要について  
（資料 2-①）
- ・小平市下水道プラン進捗状況（平成 26 年度実績） （資料 2-②）
- ・小平市下水道プラン前期計画進捗状況と後期計画における方向性 （資料 2-③）
- ・小平市下水道プラン前期計画進捗評価および後期計画の方向性について（資料 2-④）
- ・小平市地域エネルギービジョン見直しの基本方針について（資料 3-①）
- ・平成 27 年度見直し小平市地域エネルギービジョン（案）（資料 3-②）
- ・現行地域エネルギービジョン施策の体系（資料 3-③）

## 7 主な意見

(小平市みどりの基本計画 2010 中間報告書及び進捗状況 (平成 26 年度) について)

- ・日影や緑陰の連続した配置などについて配慮した施策など、熱環境の視点を取り入れた取組が欲しい。
- ・どれぐらい緑があれば、どれぐらい効果があるのかといった定量的な視点があれば良い。
- ・定量的なことも重要だが、緑を増やすことで体感的に温度が下がったと感じられる取組が重要である。
- ・緑の保全や創出、水環境などについての全体像、そして個々の施策の進捗状況の推移について、市民目線で分かりやすくすることが大切である。

(小平市地域エネルギービジョンの見直しについて)

- ・見直しに関する市民懇談会については、多くの方に参加してもらえるよう頑張ってもらいたい。
- ・二酸化炭素排出係数の増加によって努力の成果が表れないことになると、取組に対するモチベーションが下がってしまうことになりかねないので、過去との評価の仕方については工夫をする必要がある。
- ・しっかりと PDCA サイクルを回していこうとすれば、進捗管理はできるだけ定量的に行っていくというのが基本になる。数値目標の設定が難しいという理由で、安易に進捗管理をやめてしまうという方向に流れないように、数値目標の設定が困難なのか、何か進捗管理に適した良い指標がないかといったような視点から見直す必要がある。